

会社概要

会社概要 (2009年2月末現在)

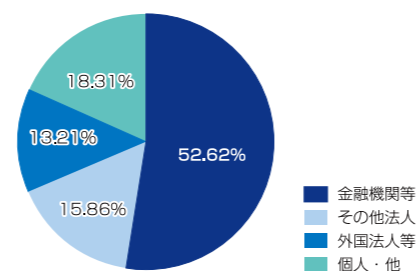
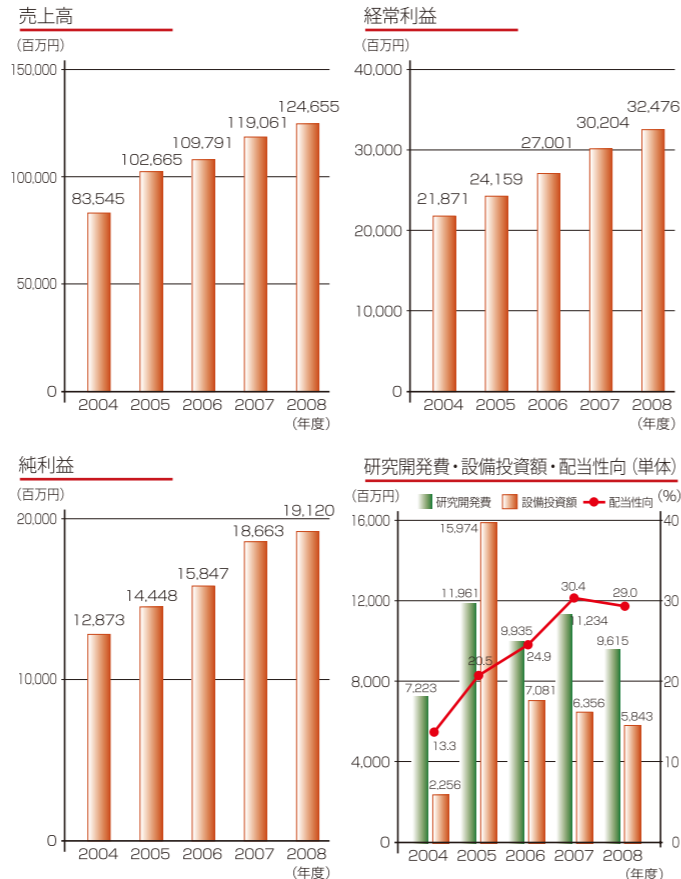
商号：久光製薬株式会社
(HISAMITSU PHARMACEUTICAL CO.,INC.)
創業：1847年(弘化4年)
設立：1944年(昭和19年)5月22日
資本金：8,473百万円(2009年2月末現在)
従業員数：1,890名(連結)・1,285名(単体)
本社：九州本社(本店)、東京本社
支店：東京第一支店、東京第二支店、名古屋支店、大阪第一支店、大阪第二支店、広島支店、福岡支店、札幌支店、仙台支店、京都支店、高松支店、熊本支店、鹿児島支店、台北支店、シンガポール支店(以上15支店)
営業所：宇都宮営業所、さいたま営業所、千葉営業所、城東営業所、横浜営業所、金沢営業所、神戸営業所(以上7営業所)
工場：鳥栖工場、宇都宮工場(以上2工場)
研究所：鳥栖、つくば、カリフォルニア(以上3拠点)
子会社
国内：佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)
株式会社C R C Cメディア(福岡県)
九動株式会社(熊本県)
株式会社タイヨー(佐賀県)
久光エージェンシー株式会社(福岡県)
海外：ヒサミツアメリカインコーポレイテッド(米国)
ヒサミツファルマセウティカドブラジルリミターダ(ブラジル)
ヒサミツユーケーリミテッド(英国)
久光ベトナム製薬有限会社(ベトナム)
P.T.ヒサミツファルマインドネシア(インドネシア)

会社の株式に関する事項

株式総数：380,000,000株
発行済株式総数：95,164,895株
(自己株式6,466,791株を含む、2009年2月末現在)
株主数：7,468名(2009年2月末現在)
決算日：2月末日 定時株主総会：5月
配当金：利益配当金受領株主確定日2月末日
中間配当金受領株主確定日8月末日
基準日：2月末日(その他必要があるときは、あらかじめ公告致します。)

経営の健全性・透明性を確保し、ステークホルダーからの理解と信頼を得るために、情報開示の重要性は年々高まっています。各種法令・規則や開示に関する規則に沿って、公平性に留意しながら適時・適切な情報開示を行っています。IR活動では、機関投資家・証券アナリストの皆さまを対象に、決算説明会を年2回(中間期、期末)開催しています。使用する決算説明資料、プレスリリースなどは、株主・投資家の皆さまにもご覧いただけるよう決算発表当日もしくは決算説明会当日に、当社ホームページ上で日本語だけでなく可能な限り英語でも同時に掲載して、情報の格差をな

連結業績推移



くすよう努めています。

また、より多くの個人投資家の皆さまに事業内容および経営ビジョンをご理解いただくため、証券会社主催の個人投資家向けIRイベントに積極的に参加しています。2008年度は、証券会社主催のもとで全国8会場の個人投資家説明会を行いました。

当社の企業使命は、「貼って手当てすることの良さを伝える」ことです。そして、貼って手当てすることを通じて、「世界の人々のQOL(クオリティ・オブ・ライフ：生活の質)向上を目指す」ことを経営理念と定めています。その経営理念の実現のために「お客様第一主義」の精神のもと、全

世界のお客さまのニーズに応じていける商品を開発し、お届けしています。

多様なニーズに対応した「サロンパス®」ブランドのほか、TDDS製剤技術を応用して様々な用途に応じた幅広い商品ラインナップをそろえています。

医療用医薬品

医師の処方が必要とする医療用医薬品では、外用鎮痛消炎剤に日本ではじめてケトプロフェンを配合した「セクター®」、貼付剤として世界ではじめてケトプロフェンを配合した「モーラス®.パップ」、さらに外用鎮痛消炎剤貼付剤で唯一、腰痛症の臨床試験を行って有効性を証明し、効能効果が承認された「モーラステープ®」などの商品を開発販売し、高い評価をいただいています。

さらに外用鎮痛消炎剤領域以外にも、女性ホルモン貼付剤、皮膚科用剤、喘息治療貼付剤等の商品を開発販売しています。さらに、ニーズがある新たな疾患領域での新規貼付剤開発を進めています。



一般用医薬品

薬局・薬店で販売される一般用医薬品では、発売後74年になる「サロンパス®」をはじめ、「のびのび。サロンシップ®」ブランド、「エア®.サロンパス®」ブランド、「フェイタス®」ブランドなどの外用鎮痛消炎剤を中心に、医療用医薬品からのスイッチ成分を配合した水虫治療薬「ブテナロック®」ブランド、点眼薬、スキンケア商品「ライフセラ®」ブランドを販売しています。

お客さまのニーズを捉えた商品開発と改良を行い、ブランド認知を高めるためにテレビ広告などの活発なマーケティング活動を展開しています。



海外販売商品

1937年に国内向け一般用医薬品「サロンパス®」の輸出からスタートした海外事業は、東南アジア、アメリカ、ブラジルなど現在までに延べ50カ国以上で販売されるまでに成長しました。近年は、海外子会社の設立によって現地生産・現地供給体制の整備をしたほか、医療用医薬品の「モーラステープ®」を日本の治験データを活用してイタリア、香港などで承認取得し、販売しています。

また、アメリカで医薬品の現地開発も行い、一般用鎮痛消炎剤「FS-67」と医療用慢性疼痛緩和貼付剤「HFG-512」を日本の厚生労働省に該当する米国食品医薬品局(FDA)に承認申請しました。「FS-67」は2008年2月に承認を取得し、「SALONPAS® Pain Relief Patch / SALONPAS® Arthritis Pain」の2つの名称で販売しています。海外事業の着実な展開を進めるべく、販路拡大、商品開発を行っています。

